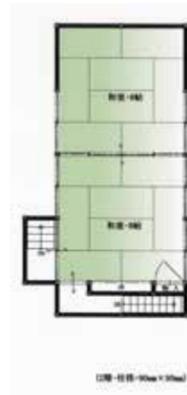




1階平面図

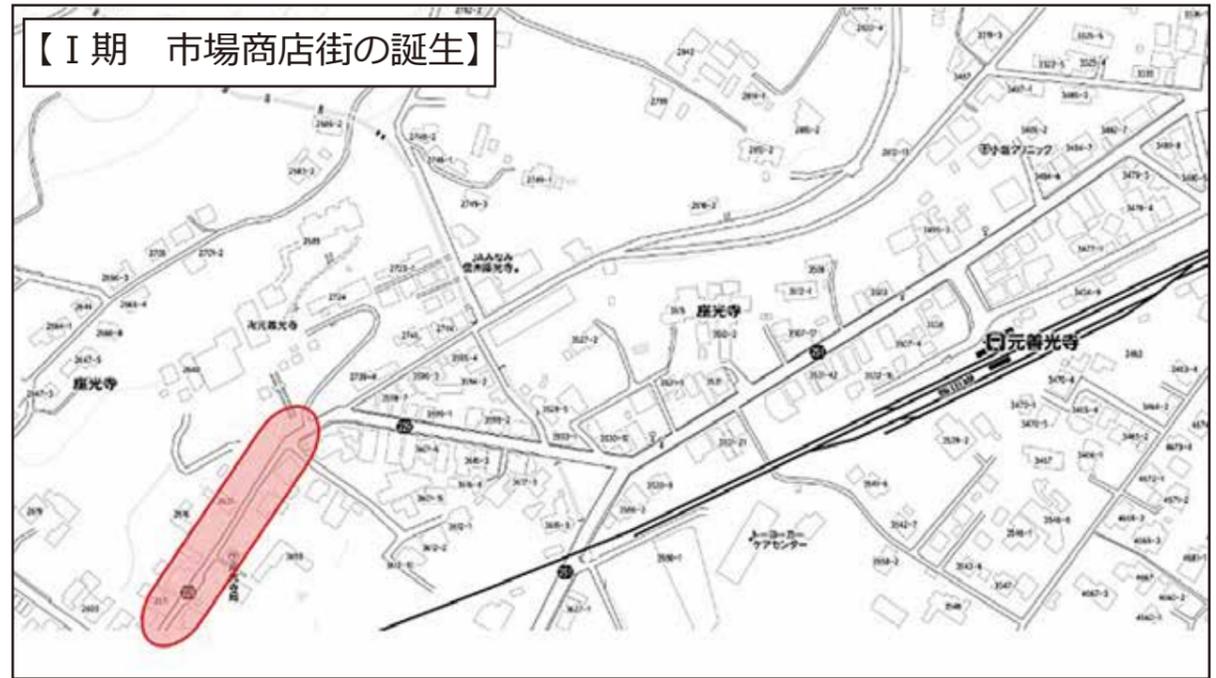


2階平面図



地階平面図

【現況吉丸屋 平面図】



【I期；市場商店街】江戸末期～明治後期（明治30年代）

- ・1789年代（寛政年間）如来寺のお開帳による賑わい
酒屋（松下）・魚商と両替（古瀬屋）・車屋（熊谷）・瓦屋・鍛冶屋・髪結
- ・1830年代（天保年間）
酒屋（宮沢屋）・小間物商（北原屋）・料理屋（ぎふ屋）・桶屋（赤羽目）・瓦屋（澤田）
- ・1877年代頃（明治10年）
北野屋・並金・大舟屋・松村・岡田屋 市場商店街の発展



【市場通りに継承される商店の名残を残す
当時から建物】



【外部風景】



【内部風景】



【市場通り現況風景】

明治後期まで栄えた「市場商店街」には12～3軒の店が並んでいたが、現存する建物は、吉丸屋・写真店等4棟であり大半が除却・撤去された。

【吉丸屋の変遷】

- ・1904年（明治37年）～1975年（昭和50年）頃迄、文具店を経営。
奥と2階が居室。地階では桶屋を営む。
- ・1904年（明治37年）座光寺饅頭の製造・販売を開始。
- ・1925年（大正14年）伊那電鉄が開通し、新しい参道が出来る。
商店を元善光寺の前に移転する。